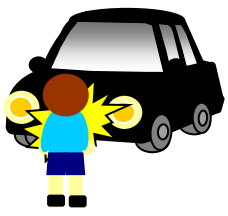
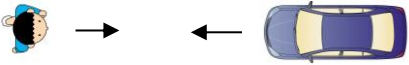
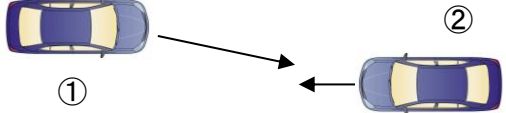
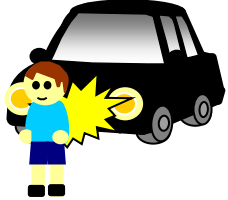
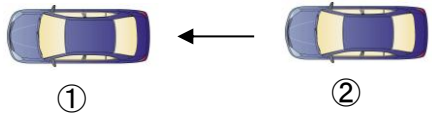
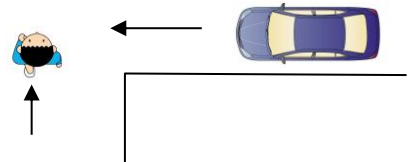
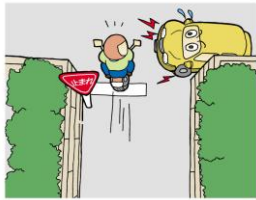
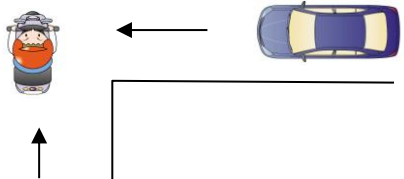
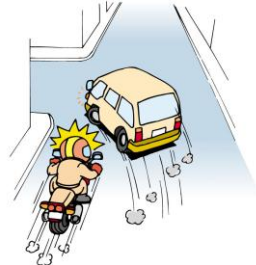
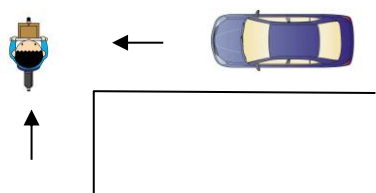
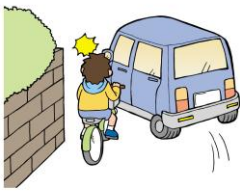
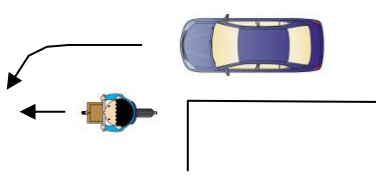
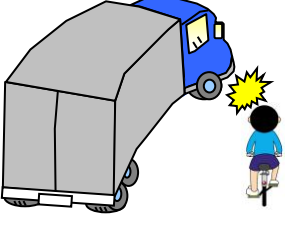
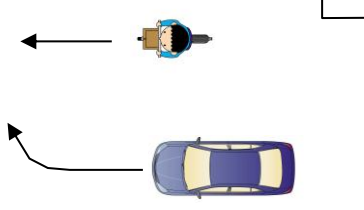
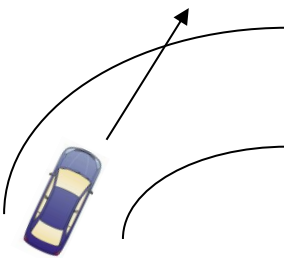


事故類型の解説

「事故類型」とは、事故をまず当事者の種類(人又は車両)によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等(動き、位置、衝突物等)によって更に細かく分類したものをいう。

歩行者×車		車×車	
 対面通行中	主な例  歩行者と対向から来た車の衝突	 正面衝突	主な例  中央線をはみ出して来た車①と対向から来た車②の衝突
 背面通行中	主な例  歩行者と後方から来た車の衝突	 追 突	主な例  信号待ちで停止している車①の後部へ後方から来た車②が衝突
 横断中	主な例  道路を横断中の歩行者と車の衝突	 出合頭	主な例  交差点を進行中の二輪車と右から来た四輪車の衝突
自転車×車		 左折時	
 出合頭	主な例  交差点を横断中の自転車と右(左)から来た車の衝突		
 左折時	主な例  交差点を横断中の自転車と左折して来た車の衝突		
 右折時	主な例  交差点を横断中の自転車と右折して来た車の衝突	単独事故	
		主な例  右カーブを曲がりきれず道路外の標識へ単独で衝突	

事故時の当事者の進行方向や行動(直進中、右折中など)、そして衝突地点など様々な要素で事故の種類を分類しています。

